

<七日経・年忌法要と十三仏>

1 初七日	不動明王
2 二七日	觀世音菩薩
3 三七日	文殊菩薩
4 四七日	普賢菩薩
5 五七日	地藏菩薩
6 六七日	彌勒菩薩
7 七七日	藥師如來
8 百ヶ日	觀世音菩薩
9 一周忌	勢至菩薩
10 二周忌	阿彌陀如來
11 三周忌	阿閻羅如來
12 十二周忌	大日如來
13 三十三周忌	虛空藏菩薩



△胎藏界大日如來(大日堂)

師走。私が一年の中で一番恐れている行事がやつてきます。それは「三千仏佛名会」です。五日間にかけて三千の礼拝を行います。が、この時期になりますと「痩せとけばよかつたな」と毎年思います。後悔先に立たずとはまさにこのことかとつくづく思うわけですが進歩がないですね。

さて今日は大日堂担当の私にとっては待ちに待った仏さまです。興正寺の総本尊、十三回忌本尊大日如來です。

◆◆◆大日如來は宇宙そのもの◆◆◆

大日如來さまの「大日」とは、サンスクリット語でマハーバイローチャナ、如來が存在すると考えます。

「偉大で輝くもの」という意味です。自ら光を放つ太陽の「日」に偉大の「大」如來の仮の姿です。忿怒を以て人を加えて「大日」と名付けられたといわれます。真言宗では、太陽を中心とする宇宙そのものが大日如來である

…それそれが徳を分担し、衆生救済に当たると説かれています。

◆◆◆諸仏の王◆◆◆

大日如來さまは仏さまの種類でいうと、お釈迦さま、阿彌陀さまと同じ「如來」にあたります。本

来、如來というのは全身を覆う一枚の大衣を着ているだけで装飾品は身につけず、独自の様々な相好

(顔がたち・表情)をとります。ですが大日如來さまだけは、菩薩のように冠やブレスレットなどさまざまな装飾品を身につけています。宇宙そのもの、諸仏の根本たる仏として、古代インドの王の姿をモデルにしているのです。この世で仏教の理想を実現するため、あえて普通の人の姿で表現されているともいわれます。



高野正清

真言宗の教えの根本が書かれている教典には「大日經」と「金剛頂經」の二つがありますが、大日如來さまはこの二つの經典に基づいたお姿で表わされます。

ひとつは大日經に基づく「胎藏界大日如來」。胎藏とは母胎のようにすべての森羅万象が大日如來の中に包み込まれている様を意味し、無限の慈悲の広がりを象徴します。一方、金剛頂經に基づく「金剛界大日如來」の金剛とはダイヤモンドのことを指し、とても堅く絶対に傷つくことがない智慧を意味しています。

ここ興正寺にはどちらもお祀りされているのをご存じですか? 胎藏界大日如來は興正寺の東山にある大日堂に。金剛界大日如來は興正寺正面入り口、今はたくさんの赤い申の幟の中心に祀られています。

ツウの細道

本年最後の大日堂縁日に大日如來さまのすはらいをして報恩感謝の気持ちをお供えいたします。この勝縁に何卒、ご登山いただき普段いただいている報恩のお返しをしましよう。



△金剛界大日如來(夢道)

さて、一回では書き切れませんでしたので次回も引き続き、大日如來さまのお話をしたいと思います。今年も寺通をお読みいただき、ありがとうございました。合掌

慈悲と智慧

さして、一回では書き切れませんでしたので次回も引き続き、大日如來さまのお話をしたいと思います。今年も寺通をお読みいただき、ありがとうございました。合掌



縁日さんぽ

縁日の行催事を中心に、興正寺の風景をお知らせしていきます!

大日堂 年の瀬のすすはらい!

能満堂 12月24日はクリスマス…
ではなく!

不動
護摩堂 西年と言えば…



一年の終りに、仏さまを美しく。12月8日は大日如来さまのすすはらいを行います。今年一年分の感謝の気持ちを大日如来さまにお伝えしましょう!

どなたでもご参加できます。力を合わせてほこりを落としましょう。

今年最後のお地蔵さま縁日は子ども地蔵縁日が開催されます。大数珠回して紙芝居。楽しんだ後は、一年間守ってくれたお地蔵さまにきちんと手を合わせましょう。どうぞ来年も元気いっぱいの毎日になりますように…

「すすはらい」
12月8日(木)12時30分より 大日堂

「こども地蔵縁日」
12月24日(土)14時30分より 能満堂

来年の干支は酉年。酉年の御本尊は、そう、我らが不動明王さまです!平成29年は不動護摩堂がラッキースポットで間違いなし。酉年生まれの方も、そうでない方も、ぜひぜひ御堂まで足を延ばしてくださいね。お待ちしております!

お参りしよまい!興正寺の諸堂縁日

興正寺の縁日は5日と13日だけじゃありません!山内のあちらこちらにある御堂で、様々な仏さまをお祀りして縁日のおつとめを行っています。誰でも参加できるこれらの縁日、御堂や担当のお坊さんによって雰囲気が全然違うんですよ!



初弘法 - お授戒 -

平成29年1月21日(土)
10:30~11:30(限定50名/先着順)
弘法堂にて・菩薩戒牒授与

お授戒とは…?

仏の示された戒めを阿闍梨さまより直接授かり、ご法話をいただく儀式です。

戒とは…?

「仏の心の在り方」を説くのが「戒」の教えです。現代の人々にこそ思い出していただきたい規範と言えるでしょう。



日 時	12/1(木)	12/2(金)	12/3(土)	12/4(日)	12/5(月)
8:00	仏名開白法会				
9:00	四百礼 (1-400)	四百礼 (801-1200)	四百礼 (1601-2000)	三百礼 (2401-2700)	
10:30					結願 百礼 (2901-3000)
14:00	四百礼 (401-800)	四百礼 (1201-1600)	四百礼 (2001-2400)	二酉礼 (2701-2900)	

さんぜんぶつぶつみょうえ 三千仏佛名会

三千の佛名を唱えながら、一尊ずつ「五体投地礼」を繰り返す礼拝行です。
どなたでも自由にご参加いただけます。

12月1日(木)~5日(月)西山本堂にて 見学・参加自由
(開白・結願を除く)

五体投地礼



- ①礼拝する対象に虚心合掌し一礼する。
- ②合掌を続けたまゝ、右膝・左膝を地へ付ける。
- ③合掌を解きながら手のひらを上へ向け、右肘・左肘を地へ付ける。
- ④額を地へ付ける。⑤起立して合掌を行い直る。

「懺悔文奉納」仏名会礼拝の前に横んで一年を振り返り、自分自身反省する「懺悔文」をお書きいただけます。

年末年始は、家族そろってお寺でお参り

◆新年初護摩祈祷会 西山本堂にて／祈祷料 5,000円

一年のはじまりに、みなさまの幸せや健康、心願成就を祈念し特別護摩祈祷を厳修いたします。

家族揃って、新たな一年の始まりに八事山興正寺へお参りください。

時間	0:00	1:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
1日(日)	○	○	○	○	○	○	○	○
2日(月)			○	○	○	○	○	○
3日(火)			○	○	○	○	○	○
4日(水)			○	○	○	○	○	○
5日(木)			10:30 大般若經転読祈祷会		14:00 成道会			



◆合同供養会 圓照堂にて／供養料 5,000円

新たな一年を迎えることを感謝し、ご先祖さまに手を合わせましょう。

時間	8:00	11:30	13:30	16:00
31日(土)	○			○
1日(日)		○	○	○
2日(月)	○	○	○	○
3日(火)	○	○	○	○

※期間中の位牌・お骨出しは予約制となります。お問い合わせください。

この一年を無事に過ごせたことへの感謝を伝え
やってくる新たな年の加護をお願いする。

「ご命日」、春と秋の「お彼岸」、「お盆」、そしてこの「年末年始」。ご供養の機会として年に5回、お参りするとよいと言われています。特にこの年末年始は、一年間大きな災厄なく無事に過ごせたことへの感謝と、新たに始まる一年の加護を願う大切な機会です。家族そろって参拝し、亡き方々へ元気な顔をお見せしましょう。

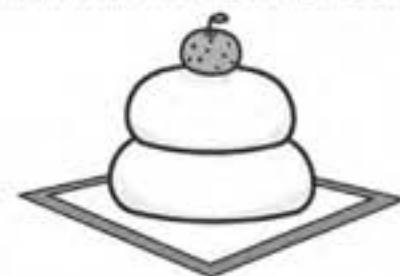
◆奉納正月餅のご案内

※お申し込みは来寺・振込（平成29年1月3日まで）

新年を迎えるに当たり、本堂・諸堂に奉納する鏡餅の志納を承っております。

奉納正月餅志納
一口 1,000円～

※ご奉納いただいたお餅は、仏さまにお供えするための
お餅です。販売するものではありません。



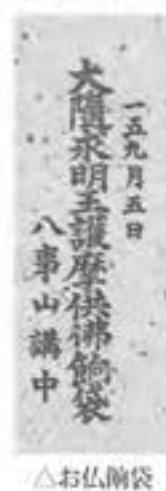
◆大般若經転読祈祷会

1月5日(木)10時30分より 西山本堂にて

大般若經とは、玄奘三藏法師が17年かけてインドより持ち帰った、600巻・文字数60億3千万語におよぶお經です。「転讀」という特殊な読み方をし、その功德を以て国家安寧や厄除・身体健全をご祈願いたします。



特別祈禱席 -厄除仏石加持祈禱-
3,000円(散華5枚セット授与)



◆成道会

1月5日(木)14時より 西山本堂にて

お釈迦さまが菩提樹の下で悟りを開かれた（成道）のが、旧暦12月8日のこと。お釈迦さまが悟られるまでの長い過程をしのび、悟られたことを喜び、私たちが仏道修行に励む決意を新たにする法会です。



※13時45分より法話あり



八事山 興正寺

新年の授与品 — 祈祷済 —

「酉」は果実の実りを表わし、物事の成熟、成果が得られる年とされます。また「とりこむ」とかけて商売繁昌と繋がるとも。そんな縁起のよい「酉」、新年の授与品をご紹介いたします。自身やご家族のため、また新年のご挨拶にいかがでしよう。

❖ 宝来

五〇〇円

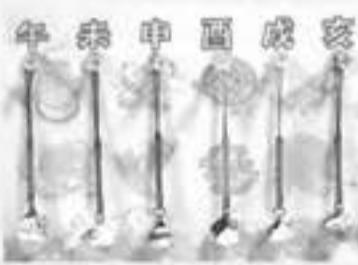
宝来は、弘法大師・空海が中国からもたらしたと伝えられる切り絵で、しめ縄のように玄関や床の間、仏間に掛けます。お正月に掛け替えて、一年間飾ります。



❖ 千支根付

三〇〇円

コロンとしたかわいい陶器の酉の中におみくじが入っています。今年の運勢を確かめたあとは、縁起物として一年間おそばに置いてあげてください。



❖ 千支みくじ

三〇〇円

コロンとしたかわいい陶器の酉の中におみくじが入っています。今年の運勢を確かめたあとは、縁起物として一年間おそばに置いてあげてください。



❖ 破魔弓

一,〇〇〇円

興正寺の破魔矢は弓と矢のセット。厄を祓い、開運と家内安全を呼び込む縁起物です。



❖ 七福神 絵馬

一,〇〇〇円

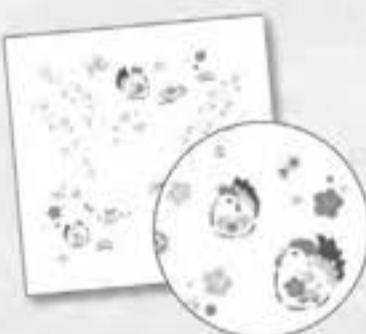
彩のきれいな七福神絵馬です。



七福神!
七福神 大色紙
七福神 三つ折り色紙
各一・五〇〇円

興正寺では寿老人さまの朱印を納めます。

お正月と言えばやつぱり





△女人門跡にある、三基の尼張徳川家供養塔



△宝物を虫やカビから守るために煙蒸作業の様子



●小出 見了さん

名古屋市中川区生まれ。小学校教員、校長をつとめたのち、新修名古屋市史編纂室へ。歴史に関わる様々な研究活動に携わり、興正寺では宝物の調査・維持管理・展示を担う。

人と街とお寺をつなぐ場所
地域版 八事山文庫

八事山文庫

年が終わる「年果つ」月
僧侶が走る「師馳す」月

師走

本格的な冬の始まり。山々は白く覆われ、平野部でも雪がちらつく。新しい年の準備を始める頃がある。

大雪

一年で最も晝が短く夜が長い日。寒さを乗り切るため栄養あるかぼちゃを食し、柚子湯に浸かる。

冬至

宝物が語る、歴史に耳を傾ける

小出見了さん

大日堂へ続く参道に並べられた
宝篋印塔。街中の喧騒から離れた
その空間は、さまざまな石造物が
建ち並び、足を踏み入れれば特
別な空気を感じさせる。興正寺境
内には元禄から明治にかけて建立
された宝篋印塔が大小合わせて
約三百五十基あるほか、多くの石
仏や五輪塔が現存する。それら
が、どこに分布しているのか。いつ、
誰によつて建てられたものなのか。
二年もの時間をかけて石造物の
調査をし、まとめあげたのが小出
さんだ。

寺の宝物に携わる事になった小出さん。文書や絵画の所蔵量と、データ化された管理方法に驚いた。宝物の維持管理とひとことでいつても、それらの作業には莫大な時間と労力がかかる。「これだけの量を、これだけの質で管理していくお寺は、このあたりではちょっと見当たらない」。そう小出さんは力を込める。これらを後世でも研究できるよう残さなくては、そのためには目録の整備が必要だ。考え、企画の終了後も興正寺宝物に携わるようになった。

触ることは、それらが語る歴史そのものに触れる事だ。興正寺開山・天瑞圓照和尚のルーツ「尾張徳川家との縁を得、戒律の寺として八事の地に開かれた意味。輩出された多くの高僧たちの歩み」。莫大な時間をかけて、何かがひとつわかつたと喜んだのも束の間、そこからまた多くの謎が生まれ答えは出しなく深く、遠い。「だから」そ、本当に面白いい。小出さんの探究心は、まだまだ止まることはない。

私は真赤な りんごです
お国は寒い 北の国
りんご煙の 晴れた日に
箱につめられ 汽車ポツボ
町の市場へ つきました
りんご りんご りんご
りんご 可愛い ひとりりんご

藏書印記



作詞をした武内俊子は広島県三原市生まれ。昭和の時代にあって四人の子どもを育てながら創作活動にはげんだ詩人です。子どもの目を通したような、やわらかで優しい詞が評価され、「りんごのひとりごと」「かもめの水兵さん」などの多くの代表作が今でも愛されています。

「身体・言葉・心。」この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言の葉たちを毎月ご紹介していきます。



サザンカの花

昨日
今日
あした…

八事のお山の

毎月21日
興正寺マルシェ

毎月二十一日のマルシェにあわせ、竹翠亭が「和」の入口にご案内します。どうぞお気軽にご参加ください。

「マルシェ点前」

十時～十三時

僧侶によるお点前でお抹茶を楽しみましょう！（五百円）

「マルシェ着付体験」

十時～十四時

服の上から着付けてみる、気軽な体验です（無料）

マルシェ×竹翠亭

十時～十三時

十時～十四時

子ども寺子屋くらぶへのお説い

翠亭スタッフが主催する、子どもたちと昔ながらの年中行事や四季折々の遊びを楽しむ会です。

(会費無料)

興正寺へのお問い合わせは
・お電話 052-832-2801
(年中無休9:00～18:00)
・E-mail yagotosan@koushoji.or.jp
・興正寺HP、公式Facebookは
随時更新中です

予約販売開始

ヤゴトラカン

ご要望多数につき、そばがき饅頭「甘味長命菓 ヤゴトラカン」の予約販売を開始させていただきます。

お渡し前日(営業時間内のみ受付)までに、八琴庵にてご予約ください。



写真はイメージです

価格

3個入り/590円・6個入り(ご祈祷済そば茶付)/1,290円
【販売場所】甘味・食事処 八琴庵

【予約方法】

- ・お渡し日前日(営業時間内のみ受付)までに八琴庵にてご予約ください。
 - ・先払いのご予約のみ受付(当日販売は致しかねます)
- 【お問合せ】TEL. 052-832-2801(八琴庵まで)

八琴庵 営業時間と定休日のお知らせ

営業時間 9:00～17:00(L.O.16:30)

定休日 每月5日を過ぎた火曜日

12月は12月6日(火)、1月は1月10日(火)です。

※12月より八琴庵の営業時間が変更となります。

営業時間 9:00～16:30(L.O.16:00)

(モーニング)9:00～11:00(ランチ)11:00～14:00

仏事の

ひふみ



仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか？
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのかな。いざその時になってみるとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

その23 「護摩木のはなし②」

ひふみちゃん、せっかくだから護摩木の書き方を勉強しましょうか。



書き方が決まってるんですか？

書くことは3つ。表に「願意(願い事)」、裏に「願主」「年齢」です。このときの年齢は「数え歳」、生まれた年を1歳とする数え方だから注意しましょう。
お寺によっては少しずつ書き方が違うかもしれないから、わからなかったら聞いてみようね。



ではさっそく…表に「字がきれいになりますように」、裏に「はちこと ひふみ」「8歳」と。できました！



お願いしたら、叶うように努力すること。その姿を仏さまはみていますよ。

興正寺ホームページでは仏事のお悩みをスパッと解決！トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック！



石碑でめぐる歴史浪漫

四 伊勢門水筆塔

十月号で紹介した「御洒落会」の中心人物、伊勢門水にまつわる石造物が大日堂の下にあります。なんとも不思議な形をした石塔で、「伊勢門水筆塔」と呼ばれています。

「筆塚・筆塔」と呼ばれるものは全国各地にありますが、その意味合いは大きく二つに分けられます。一つは師を偲び弟子などが建立する「記念碑」でもう一つは使い古した筆を供養する「供養塔」です。

門水は昭和五年(一九三〇)、七十二歳の時にカンチン水のかたわらに筆塔を建立しました。そして長い間使った禿筆(毛の先がすり切れた筆のこと。とくひつとも言う)を納め、供養したとされています。

供養塔とはいえ、そこは門水のこと。ただの石塔ではありません。その理由は筆塔の横にあるもうひとつのお石碑に刻まれています。

中位に十二支の方位券して有
腰かけてお休みあれ



△伊勢門水筆塔と石碑

角形をしており、十二支の方位が刻まれています。また、八事の山に遊山に訪れた人々が腰かける場所として使ってもらえばよいと、座りやすく台座が広めに作っています。

気安さと笑いを誘う門水ならではの筆塔。参拝のついでに足をのばしてみてください。もしかしたら、門水の声が聞こえるかもしれません。

(川村)

冬の子ども寺子屋くらぶ『雪んこ茶会』

日 時: 平成28年12月24日(土) 13時~14時
支 具 料: 子ども1,000円(室茶付) 付添800円(室茶付)
定 員: 子ども20名

子どもだけのお茶会です。
お茶をいたたく作法を教わりながら茶席を体験します。
おいしいお菓子に楽しい仕掛け。
きっとお茶会のおもしろさに出会えるでしょう。



[お問合せ先] 茶室竹翠亭 TEL 052-832-2801 (10時~16時の営業時間内にご連絡ください)

はつ雪茶会

日 時: 平成28年12月24日(土)
①16時~②17時~③18時~
支 具 料: お一人様2,000円
定 員: 各回12名



その頃、はつ雪の便りは届いていますか。
一年を締めくくる、この日だけの特別な趣のお茶会です。
中尾浩之さんの情景盆栽を楽しむ副席もあります。

お待ちしてお
ります。



玄関に入つて右手の部屋は「竹の間」と呼ばれ、連子窓と雪見障子を組み合わせた開放的な雰囲気があります。黒檀の床柱、床板と長押は竹材で、窓の形や綱代などに中国的な意匠が感じられ、和風とひとことで片づけられないお洒落な細工が施されています。

この部屋からの眺め良い景観と、それと一体となる明るく開放的な空間構成は、中国風意匠の革やかな煎茶席としてふさわしい造りと言えましょう。煎茶道の成立は江戸時代中期に黄檗宗の僧、亮茶翁(りょうばくそう)が茶店を開き茶を売つたことに始まつたとされています。そののち次第に文人墨客(詩文や書画などの風流に親しむ人のこと)に引き継がれ、文化・文政の頃(一八〇四年~一八三〇年)には風雅を好む知識層に広まりました。実はこの煎茶道、興正寺のまなびの講座にて楽しむことができます。

(8)

竹翠だより お茶が教えてくれた しあわせ

八事山の自然に抱かれた興正寺の奥庭にあります竹翠亭は、数寄屋造りの繊細な造りが特長です。

竹翠亭竹の間

八事山歳時記

興正寺の七五三 身体健全祈祷会

十一月三日(木・祝)より、七五三身体健全祈祷会が執り行われています。

祈祷は智慧授けの虚空蔵菩薩さま、子どもを守る地蔵菩薩さまがいらっしゃる能満堂にて行われ、家族そろつて子どもたちの健やかなる成長を願う姿が多く見られました。

十一月一日(火)、西山本堂にてかに供養が執り行われました。本格的なシーズンの前に蟹や魚介類を供養することで、自然の恵みへの感謝を新たにしようと、株式会社札幌かに本家さまにより毎年開催されています。



大日堂ドウダンツツジ植樹祭

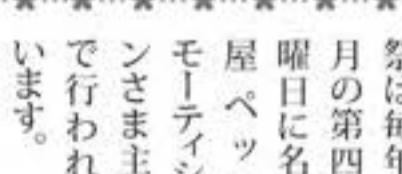
十月十五日(土)、大日堂ドウダンツツジ植樹祭が行われました。気持ちの良い秋晴れの下、スコップやホースを手に苗を植えることができました。ドウダンツツジは春に白い小さな釣鐘のような花を咲かせ、秋には葉が真っ赤に染まります。



名古屋市退職校長会

十一月六日(日)、名古屋市退職校長会さまの合同慰靈法要が厳修されました。読経が響き本堂に

厳かな空気が満ちる中、参加された方々は生き方々が安らかならんことをお祈りされました。



秋の動物合同慰靈祭

十月二十三日(日)光明殿大

ホールにて動物合同慰靈祭が執り行われました。この動物合同慰靈祭は毎年十

月の第四日

曜日

に名古

モーティシャン

ン

主催

で行わ

れ

て

います。

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌
至自 平成二十八年 十月一日
平成二十八年 三十一日

《十枚》池田すず子

(順不同敬称略)

地蔵菩薩前かけ奉納 ご芳名

四口
二口
一口
四口
匿名
中村ルミ子
松下吉夫
柳平
足助
武操

大日堂トウダンツッジ勧募 ご芳名

今月の「標語」

お経典から、先達の書物から、言葉から。
五重塔前掲示板よりご紹介します。

知らず自心の天・獄たることを
豈に悟うんや
唯心の禍災火を除くことを
極嚴宝鑑

△10月1日～ 渡邊 正大

正邦

△10月15日～ 正木 正邦

枯木花開

もう枯れたと思って、た枯木に花が咲く。
そこには別世界がある、長い修行の後の
悟りの境地の意味

-お寺の法会まるごと体験！-

いち にち しゅう よう え

一日修養会

平成28年の一日修養会、テーマは「興正寺の法会」。

季節ごとにおこなわれる法会は、お釈迦さまやお大師さまにまつわるものなどさまざまです。
くわしい解説を学んでから、法会に実際にご参加いただくことで、今までになく深く法会を体験していただけます。

法会参加者には特別朱印の授与もございます。(一日修養会専用朱印台紙つき)
もちろん、墨食と写経もございます。皆さまふるってご参加ください。

「法話・写経・法会参加(三千仏佛名会)」

12月4日(日)10時～15時30分

「三千仏佛名会」～全ての生き物の罪を懺悔する荒行～
佛名会は五日間かけて過去・現在・未来の三千名の御仏の名を唱え、「五体投地」という最高の礼拝を繰り返す懺悔礼拝の修行です。一年の終わりに、あらゆる生き物たちの罪を僧侶たちが自らの体を痛めることによって引き受け、罪滅ぼしをしてゆく代受苦(たいじゅく)の法会でもあります。尾張徳川家よりいただいた三千仏の掛け軸を前にして、尊い仏の御名を讃えつつ礼拝しましょう。

○支具料：一般 2,300円 杜の響会員 1,300円
(昼食付・特別朱印授与)

○定員：60名 要予約 ○申込締切：12月1日(木)

○お問合せ・お申込み：光明殿受付／0120-8510-78

※支具料が事前にお納めいただけたようになります。

※スケジュールや内容は状況などにより変更になる場合がございますので予めご了承下さい。

「興正寺施主檀信徒縁起法会」 厳修のお知らせ

去る10月15日(土)に「興正寺施主檀信徒縁起法会」を
厳修いたしました。

當山檀家様の情報整備に際し、ご迷惑をお掛けした
諸靈位への追善供養として勤めさせていただきました。
當山では現在、今後の更なる百年を見据え、ご縁を賜りました檀信徒様の情報管理のため、新しいシステムを導入し、情報管理基盤の整備を進めております。
本旨御理解を賜り、今後とも御協力をいただけますと、
幸甚でございます。

合掌

平成28年11月21日
八事山 興正寺 僧侶・職員一同

【予告】平成29年一日修養会スケジュール

1月15日(日)

成道会・節分・星祭(※法会参加なし)

～お釈迦さまのお覺りと、星と一年の秘密を紐解く～

3月12日(日)

涅槃会～お釈迦さまがこの世を去った日～

5月3日(水・祝)

花まつり

～お釈迦さまの誕生日～

8月6日(日)

布薩会～戒めを守る誓いを新たにする日～

12月3日(日)

三千仏佛名会～全ての生き物の罪を懺悔する荒行～

※日程、概要は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。



12月の興正寺講座

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

佛讀歌

御詠歌上級

12月8日・20日 13時30分より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

講師 鈴村隆弘

光明殿

御詠歌初級

12月4日・12日・18日 14時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。

講師 鈴村智弘

光明殿

体験する

阿息觀（密教禪）

12月10日・20日 14時より

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ!

講師 杉浦宣秀

普照殿／奥之院

阿字觀

今月はお休みです

講師 杉浦宣弘

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息觀で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

写經・写仏

12月21日 11時より

毎月21日マルシェの日に行われる、写經写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。11時、13時より法話あり。

講師 樹田英伸

光明殿

健康づくり

ゆらゆらペアストレッチ

12月13日 ①10時②11時30分より 普照殿

支具料1,000円(予約優先当日参加可)

講師 町田一寿

TERA-YOGA(寺ヨガ)

12月21日 10時より

支具料2,000円(要予約・〆切前日17時)

講師 BIOTIC

普照殿

女性のためのヨガ

毎週木曜日 19時30分より 西山本堂／普照殿

支具料2,000円(要予約・〆切前日17時)

講師 スタジオソラ

普照殿

学ぶ

仏教入門講座

12月22日 14時より

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

講師 森田泰澄

普照殿

仏典読み解き講座

今月はお休みです

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著「往生要集」を読み解いていきます。

講師 樹田英伸

普照殿

遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。時間や講座内容については、竹翠亭へお問い合わせください(全て要予約)。

写 経

12月15日

講師 西山海良

支具料1,500円

阿息觀

12月27日

講師 西山海良

支具料1,500円

日々折々の書

12月19日

講師 中村 均

支具料2,000円

水墨画

12月16日

講師 山田静舟

支具料2,000円

きもの装い(初級・中級)

12月7日・15日

講師 小泉美代子

支具料2,000円

茶の古典を読む

12月6日

講師 樹田英伸

支具料1,500円

健康づくり(ゆらゆらペアストレッチ、TERA-YOGA、女性のためのヨガ)の3講座は興正寺公式ホームページよりWEB予約をすることができます。

*他の講座もWEB予約ができるよう準備中です。

毎月
21日

僧侶のお点前でお茶をいただく マルシエ点前

四季の装いゆたかに、みなさまを日々お迎えする茶室・竹翠亭。

その竹翠亭で、僧侶の点前で抹茶をいただくことができる日があります。

初心者の方でも大丈夫。お寺ならではの茶席を体験してください。

毎月21日 10時~13時／500円(普門園拝観料に含む)



興正寺行事カレンダー

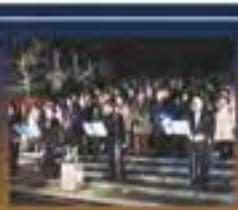
12月

普門圓拝観時間 10:00~16:00

休園日 / 3日(土)・8日(木)

10日(土)・11日(日)・12日(月)・17日(土)

月	火	水	木	金	土	日
28 友引	29 大安	30 赤口	1 先勝 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	2 友引	3 先負	4 仏滅 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘 ☆一日修養会 10:00 光明殿 要予約
5 大安 ◎大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ◎三千仏命名会 10:30 結願 本堂	6 赤口 戌の日 ◎安産合同祈祷会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 柳田英伸 ★八尋庵定休日 ★永代供養相談窓口 定休日	7 先勝 大雪 ▽遊翠の心きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ▽遊翠の心 想耕の茶 11:00 12:00 13:00 14:00 竹翠亭 予約優先 支具料 1,000円	8 友引 ◎大日如来縁日 すすはらい 12:30 大日堂 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村 隆弘 ☆女性のためのヨガ 19:30 本堂 要予約	9 先負	10 仏滅 ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦 宣秀	11 大安 ◎合格祈願会 14:00 能満堂
大隨求明王	虚空藏菩薩	大日如來	阿弥陀如來			観世音菩薩
12 赤口 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘	13 先勝 ◎虚空藏菩薩 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ☆ゆらゆらヘアストレッチ 10:00 11:30 普照殿	14 友引	15 先負 ◎東山 奥之院緑日 13:00 奥之院 善之祠おくり ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良 ▽遊翠の心きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	16 仏滅 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	17 大安	18 赤口 戌の日 ◎観世音菩薩緑日 13:00 観音堂 謹摩祈禱/法話 ◎安産合同祈祷会 14:00 本堂 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘
虚空藏菩薩	虚空藏菩薩	阿彌陀如來	阿彌陀如來			観世音菩薩
19 先勝 ▽遊翠の心 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	20 友引 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	21 先負 冬至 ◎弘法大師緑日 10:30 弘法堂 終い弘法 ◎同行永代經 13:00 本堂 ◎月並御影供 14:00 本堂 ▽写經写仏講座 11:00 光明殿 ☆TERA-YOGA 10:00 普照殿 要予約	22 仏滅 ▽佛教入門講座 14:00 普照殿 森田 泰澄 ▽遊翠の心 茶の葉 (要問合せ) ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	23 大安 天皇誕生日	24 赤口 ◎地蔵菩薩緑日 13:00 能満堂 大数珠おくり/紙芝居 ◎こども地蔵緑日 14:30 能満堂 ☆子ども寺子屋くらぶ	25 先勝 ◎合格祈願会 14:00 能満堂
弘法大師	弘法大師	地藏菩薩	地藏菩薩			
興正寺マルシェ						
26 友引	27 先負 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良	28 仏滅 ◎不動明王緑日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱/法話 ☆年忘れ 大餅つき大会 10:00 五重塔前	29 赤口	30 先勝 戌の日	31 友引 大晦日 ☆第九コンサート 22:30 五重塔付近 ☆除夜の鐘 23:45 鐘樓 ◎合同供養会 8:00 16:00 圓照堂	1 元旦 ◎新年初護摩祈禱会 0:00 1:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 ◎合同供養会 11:30 13:30 16:00 圓照堂
不動明王						



第九コンサート
22時30分より
五重塔付近にて



除夜の鐘
23時45分頃より(受付開始23時)
先着順、100円(護摩木授与) 10人1組で撞いていただきます